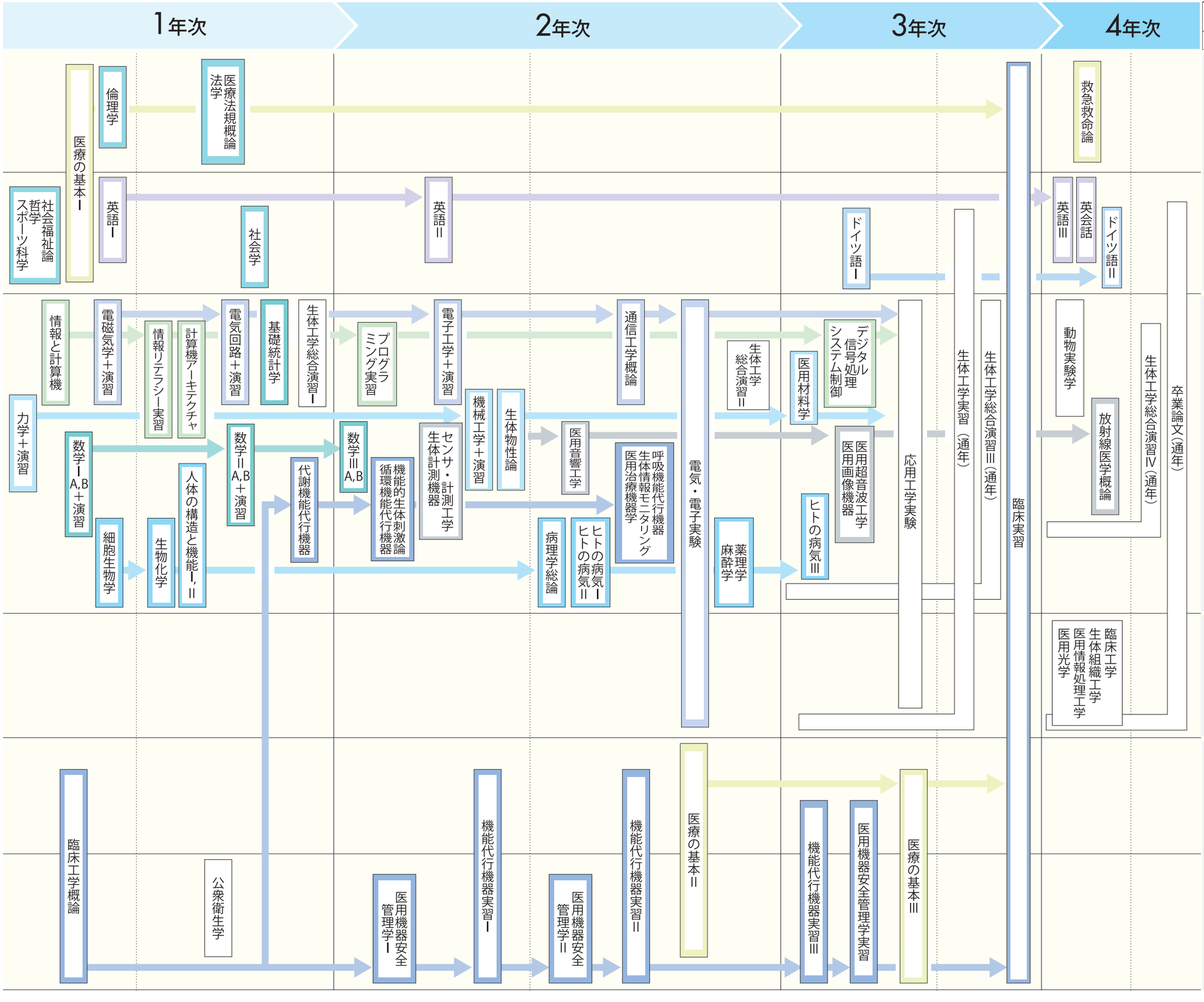
埼玉医科大学　保健医療学部　臨床工学科

［2021年度以降入学生］



ディプロマ・ポリシー

臨床工学科	保健医療学部
高い倫理観 ②医療関連分野に従事する者として、とくにその倫理的側面を理解し行動できる。 **豊かな人間性** ①幅広い教養と豊かな人間性を身につける。	❶人間の生命に対する深い愛情と畏敬の念を基盤として、高い倫理観と豊かな人間性を涵養すること。
国際水準の知識と技術 ⑤医用生体工学ならびに各種医療機器に関する最新の知識と技術を身につける。	❷保健医療に関する国際水準の知識と技術の修得を基本とし、未知の課題を自ら解決する意欲と探求心をもつとともに、自らの能力の限界を知り、生涯にわたり自己の資質の向上に努めること。
問題解決能力と探究心 ④医用生体工学・臨床工学の進歩に対応可能な理工学的素養を身につける。 ⑨常に自らの能力を点検・評価し、生涯学び続ける姿勢を身につける。	
協調性と協力 ③全人的医療、患者さん中心の医療を原点に、患者さんの立場に立った医療の実践にチームの一員として協力できる。 ⑧チーム医療の中で、調整・連携の役割を果たすための適切なコミュニケーション能力を身につける。 **医療安全** ⑥医療安全管理の重要性を理解し、日常的な医療機器の動作・安全確認作業を実施できる。 ⑦医療機器の動作不良や故障、さらに動作異常の事態に適切に対処できる。	❸協調性に富んだ社会人として様々な職種の人々と協力し、医療の安全につねに留意するとともに、社会的視点に立って地域の保健医療に積極的に関わることができること。